



豊島屋のヒミツの
鳩これくしょん

「豊島屋」といえば大好きな鳩サブレに小鳩豆楽。実は鎌倉の本店でしか買えないヒミツの鳩これくしょんがあるのです！ 雑貨好きにはたまらない可愛さ。

1. 鳩サブレ 2. 鳩クリップス 3. 鳩サブレマグネット 4. 鳩けし 5. ハトカー 6. スイング・ハート 7. あぶらとり紙 8. 鳩ぼっぼ 9. 鳩三郎 10. 鳩傘 11. 小鳩豆楽マグネット 12. ルーズリーフ…ネーミングも最高。

波佐見焼

江戸時代に染付の生産量日本一だった、長崎県の波佐見焼。「くわらんか碗」という飯碗が当時の波佐見焼の代表的な器で、庶民の日常の器として親しまれました。現在でもその名をアソビテイクで見かけることがあります。磁食器が庶民の手に届くようになった

きっかけともいわれれています。

波佐見焼は、出港地が伊万里あるいは出荷駅が有田だったため、伊万里焼や有田焼と呼ばれたこともあり、あまり知られませんでした。有名な白山陶器も波佐見焼の一つです。現在では美しい白磁に藍色の染付が主流で、シンプルで使いやすい器は今でも普段使いにぴったりです。



No. 087

透明感のある白磁にシンプルな手描きのストライプのカップ。そばちょこ、デザートカップなど使い方いろいろ。オブジェのように並べておくだけでも可愛い！（monsén）



No. 104

時々、お取り寄せする京都宇治「伊藤久右衛門」のお抹茶スイーツ。宇治抹茶大福、宇治抹茶ロールケーキ、宇治抹茶生チョコレート、どれも一度食べたら忘れられません。

抹茶スイーツ

飲むお茶ではなく、食べるお茶、スイーツとして楽しむ抹茶も一般的になりました。

抹茶は茶葉を粉にするので、葉に含まれる栄養をすべて吸収できます。ほろ苦くて甘い、カテキン殺菌作用、ビタミンEと食物繊維、そしてお茶の香りでリラックス効果…抹茶スイーツはすばらしいところがたくさん。日本ほど、古いものを大切にしながら、常に新しいお菓子を開発している国はないのではないでしょうか。特にお茶の専門店のスイーツは、抹茶の味も香りもよく、味も繊細で大好きです。

湯たんぽ

エコグッズとして、今見直されている湯たんぽ。必要なのは、お湯を沸かすコストだけ。ヒーターのない昔から大活躍してきた暖房

グッズです。何より、優しく自然な温かさに癒されます。いつでもどこでも抱っこして、湯たんぽ生活で冷え知らずに。



「キューズベリー」の湯たんぽは、ソファに置くクッションのような、インテリアになりそうなものばかり。

和菓子の雑貨

No. 117



着物でお茶会、夏の涼しげな和菓子いろいろ…使うのがもったいない立体シール。

食べられなくても、和菓子の雑貨に目がない私です。ほかほか陽のあたる縁側みたいな和菓子のイメージに、癒されているのかも。



間違っって食べてしまいそうなキャンドル。



和菓子歳時記が描かれた扇子。



菊、椿、紅葉、小さなお干菓子のマグネット。(あやの小路)